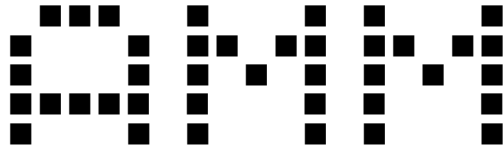


\*\*\*\*\*



【AIRC Mail Magazine】

第512号(2024年5月1日発行)

\*\*\*\*\* (一財)旭川産業創造プラザ

■Contents:

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. 2024年度「夢づくりものづくり支援助成金」公募開始
2. 2024年度「人材育成支援事業」公募開始
3. 中小企業等省エネルギー設備導入支援補助金 公募中
4. 道北あさひかわビズカフェ 5/16(木)セミナー
5. 旭川食品産業支援センターセミナー  
1食品表示セミナー「『無添加』表示はNGです！」(仮題)
6. 旭川食品産業支援センターセミナー  
2からだを作るたんぱく質って何？  
～たんぱく質の栄養・消化と吸収、そして機能性～  
☆☆YouTubeで配信中☆☆
7. 旭川食品産業支援センターセミナー  
3自分の味覚を育てる！「おいしさ」を科学的に体験する味覚の教室  
☆☆YouTubeで配信中☆☆
8. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
9. 連載「HACCP導入、運用のコツ(72)」  
旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

◇関係機関からのお知らせ◇

10. 旭川ものづくり支援補助金のご案内(旭川市)
11. 旭川市スタートアップ支援補助金のご案内
12. 事業再構築補助金第12回公募(経済産業省)
13. 外食・中食産業持続的発展対策事業 補助事業公募のご案内(JMAC)
14. 中小・小規模企業省エネルギー環境整備緊急対策事業助成金 第2回募集(北海道)
15. 「観光地・観光産業における人材不足対策事業」(観光庁)
16. 旭川市産業人材確保型UIJターン支援金(旭川市)
17. 三菱UFJ技術育成財団 2024年度研究開発助成金(三菱UFJ技術育成財団)
18. 地域課題解決型起業支援事業(北海道中小企業総合支援センター)
19. 北海道中小企業新応援ファンド事業(北海道中小企業総合支援センター)
20. 中小企業競争力強化促進事業(北海道中小企業総合支援センター)
21. 2024年度「ノーステック財団研究開発助成事業」(ノーステック財団)
22. 2024(令和6)年度「地域産業クラスターものづくり支援事業」(ノーステック財団)
23. 5/14開催 「ビジネスチャンスとしてのBCPセミナー」を開催します！
24. ものづくり企業人手不足対策オーラム  
～省力化と多様な働き方を、知って、見て、相談できる1日～  
(ノーステック財団)

\*\*\*\*\*

★ AMMコラム ★

\*\*\*\*\*

- 5月に入り、北海道ではようやく桜の季節を迎えました。  
今年の旭川の予想満開日は4月28日だったようですが、皆様お花見はされましたか？  
私はGWに妻の地元への帰省も兼ねて新ひだか町の二十間道路の桜並木を見に行く予定です。  
道内有数の桜の名所、なんとか私達が行くまで散らずに堪えてほしいと思います。
- 5月は新年度の環境の変化で疲れが出て、体調を崩しやすい頃です。  
体調の変化に気を配り、規則正しい生活を心がけましょう。  
早寝早起きの習慣を付け、朝の涼しい時間に太陽の光を浴びながら散歩なんていかがでしょうか。
- この時期は各機関から続々と補助金・助成金情報が出てきています。  
アンテナを張り巡らせ、ぜひご自身に有益な情報をキャッチしていただければと思います。  
活用をお考えの補助金があればお気軽に企業支援グループまでお問合せください(TY)

\*\*\*\*\*

1. 2024年度「夢づくりものづくり支援助成金」公募開始

\*\*\*\*\*  
夢づくりものづくり支援事業助成金の応募が今年度も始まりました。  
<https://www.arc-net.or.jp/10529/>

- 助成限度額・採択件数
  - ・限度額 50万円以内（1案件）
  - ・採択件数 5件程度（予算の範囲内）

■応募スケジュール

（1）エントリーシートの提出

期間：2024年4月22日（月）～2024年5月31日（金）必着

■エントリー終了後に、企業支援グループ担当がヒアリング、申請案のブラッシュアップをお手伝いします。

■申請書提出

期間：2024年4月30日（火）～2024年6月10日（月）

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ  
〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号  
TEL 0166-73-9210 FAX 0166-68-2828

\*\*\*\*\*  
2. 2024年度「人材育成支援事業」公募開始  
\*\*\*\*\*  
技術者等の研修事業に対し、その経費の一部を助成する事業です。

1. 派遣研修事業

対象事業：技術者等を先進企業、試験研究機関等へ派遣し、研修を受けさせる事業  
対象経費：年度内に支出する次に掲げる経費・交通費・滞在費・受講費 など

2. 自主研修事業

対象事業：専門家等の招へいによる技術者等の研修、技術指導 等を受ける事業

対象経費：年度内に支出する次に掲げる経費

講師等招へい費（講師謝礼、旅費）・機材等賃借料・会場使用料 など

■対象企業

道北地域にあって、6か月以上事業を行っている中小企業及び中小企業者によるグループ

■助成率

対象経費の1/2以内

■助成限度額

10万円以内

※ただし、当財団の予算の範囲で調整させていただく場合があります。

■募集期間

2024年4月15日から2024年12月27日まで

※予算がなくなり次第、終了となります。

■応募方法

要領に定める申請書類を提出していただき、当財団の審査により採否を決定します。  
必要により申請時および審査の過程で資料の提出を求める場合があります。

■メ切

事業を開始しようとする日の1か月前まで。

■完了報告

対象事業が完了したときは速やかに所定の報告書を提出してください。

■お問い合わせ・お申込み先

〒078-8801

旭川市緑が丘東1条3丁目1-6旭川リサーチセンター内

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email kigyoshien@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*  
3. 中小企業等省エネルギー設備導入支援補助金 公募中  
\*\*\*\*\*  
省エネルギー化や再生可能エネルギー導入などの必要な設備投資を行う事業者に対し、旭川市からの間接補助金を交付し支援することを目的とする事業です。

<https://www.arc-net.or.jp/10339/>

○募集期間について

2024年4月8日（月）～5月22日（水）  
Eメールは当日中郵送、または持参は17時必着

○対象期間

2024年4月1日から2024年12月31日までに発注・納入・検収・支払等のすべての手続きが完了する補助対象経費

○対象事業

- 1 設備更新（以下の【1】、【2】を満たすこと）  
【1】更新後の設備が、新製品・新サービスの開発等に必要な性能を有する計画であること、または更新前と比較して年間生産性が5%以上向上する計画であること。  
【2】更新後の設備の年間エネルギー消費量が、更新前と比較して、概ね5%以上低減する設備であること。
- 2 新規導入（以下の【3】、【4】を満たすこと）  
【3】新規導入する設備が、新製品・新サービスの開発等に必要な性能を有する計画であること、または更新前と比較し年間生産性が5%以上向上する計画であること。  
【4】同等の性能を持つ現在入手可能な設備（中古品を除く。）を導入した場合と比較して、年間エネルギー消費量が、更新前と比較して、概ね5%以上低減する設備であること。

○対象経費

設備費のみ

○補助上限額

200万円以内（1,000円未満切り捨て）

○補助率

3/4以内

○採択件数

30件程度（予算の範囲内）

○お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ  
〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号  
TEL 0166-73-9210 FAX 0166-68-2828

\*\*\*\*\*  
4. 「道北あさひかわBizCafe」5/16（木）セミナー  
\*\*\*\*\*

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「道北あさひかわBizCafe」を開催します。  
現地開催&WEB同時配信です！終了後には名刺交換会などのお時間も用意しています（現地のみ）。

■日時 2024年5月16日（木）18:30から

■セミナー

テーマ：創業時の資金計画の立て方、資金調達の基礎知識（財務）  
講師：旭川信用金庫、日本政策金融公庫

■主催 （一財）旭川産業創造プラザ

■申込入力フォーム <https://www.arc-net.or.jp/formbizcafe/>

■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴  
※交流会、資料配布はございませんのでご了承願います。

■対象

- ・起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
- ・年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！（高校生、大学生も可）

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ  
TEL 0166-73-9210  
FAX 0166-68-2828  
Email bizcafe@arc-net.or.jp

■2024年度のスケジュールはこちら↓

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/bizcafe/>

\*\*\*\*\*

5. 旭川食品産業支援センターセミナー

1 食品表示セミナー「『無添加』表示はNGです！」（仮題）

\*\*\*\*\*

4月から食品添加物不使用表示に関するガイドラインが施行され、「無添加」表示が規制されることになりました。今のところ罰則はありませんが、単に「無添加」と強調するような表現は指導の対象となります。「合成着色料」や、「化学調味料」など、食品表示基準に規定していない用語を使って「不使用」と表示することもNGです。これまで「なんとなく」使ってきた・目にしてきた「無添加」という言葉、何が良くて何がダメなのか。そもそも添加物って何？食品表示ラベルに書かれている内容って何？を具体的に解説します。

- 日 時：2024年5月31日（金）14：00～16：00
- 場 所：旭川リサーチセンター 2階 研修室
- 講 師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵（農学博士）
- チラシ：準備でき次第公開します
- 申込方法：チラシの申込欄に必要事項を記載の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

\*\*\*\*\*

6. 旭川食品産業支援センターセミナー

2 からだを作るたんぱく質って何？

～たんぱく質の栄養・消化と吸収、そして機能性～ ☆☆YouTubeで配信中☆☆

\*\*\*\*\*

昨今何かと注目されているたんぱく質。筋肉や内臓、皮膚や髪の毛など、私たちの体をつくる栄養素として知られていますが、実は、骨までも、半分はたんぱく質でできていることをご存じですか？今回は食べた食品中のたんぱく質がどのように消化・吸収され、血となり肉となり、そして身体を作り上げていくのか、その基本的な知識から、実際はどのくらい摂取できているのか、そして知られざるパワーについて、管理栄養士養成校でもある藤女子大学の原教授をお招きして、詳しく解説していただきました。知っているようで意外と知らないたんぱく質。専門家が語る、たんぱく質のすごさをぜひお聞きください！

- 講 師：藤女子大学 特任教授 原 博 氏（農学博士）
- チラシ：<https://www.arc-net.or.jp/fosup/wp/wp-content/uploads/2024/03/チラシ3月29日YouTube.pdf>
- 申込方法：チラシの申込欄に必要事項を記載の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

\*\*\*\*\*

7. 旭川食品産業支援センターセミナー

3 自分の味覚を育てる！「おいしさ」を科学的に体験する味覚の教室

☆☆YouTubeで配信中☆☆

\*\*\*\*\*

「おいしさ＝舌で感じるもの」ばかりではないことをご存じでしょうか。  
確かに味覚は舌で感じるものではありますが、「おいしさ」の要素はそれだけではありません。  
環境や食品の組み合わせによって、「味の感じ方」は変わります。  
今回は、塩分濃度を減らしても、他の味を補うことで味覚の満足度が高まったり、見た目や香り、食事の雰囲気を整えることで、「おいしく」感じたりできることや、そもそも「味覚」とは何か？ということの科学的な根拠を示しながら解説していただきました。  
「おいしさ」のメカニズムをきちんと理解して、食事をもっとおいしく、健康にしてみませんか？  
新商品の開発にも役立つ情報もありますよ。臨場感あふれるセミナーの様子を、ぜひご覧ください！

■講師：株式会社 ORANGE kitchen  
代表取締役 若子 みな美 氏 (管理栄養士/減塩料理家)  
取締役 松本 章宏 氏

■チラシ：

<https://www.arc-net.or.jp/fosup/wp/wp-content/uploads/2024/02/2月27日YouTube.pdf>

■申込方法：

チラシの申込欄に必要事項を記載の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

\*\*\*\*\*

## 8. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

\*\*\*\*\*

今月の食品試験予定日は

5月13日(月)、20日(月)、27日(月)です。

※利用される場合は、必ず事前にご連絡ください。

<注意点>

1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。

公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。

2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売する商品(加工食品)となります。

連絡先：旭川食品産業支援センター(旭川産業創造プラザ 内)

TEL：(0166) 68-2824 FAX：(0166) 68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

## 9. 連載「HACCP導入、運用のコツ(72)」

旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

\*\*\*\*\*

「機能性表示食品」とはなになのか

報道が盛り上がった紅麹サプリメントは、機能性表示食品という法律区分の「食品」です。医薬ではありません。それでもコレステロール低下をうたっています。機能性表示食品なので消費者庁から厳しく限定された範囲での効果を記載できません。

食品なので医薬品を製造販売するよりずっと簡単な製造管理で販売されています。

医薬品が厳密な製造管理、そして使用への条件が付されている理由は、患者さんの症状、体質によって使用できる範囲は狭く、使用量も厳しく限定されています。薬が効くということは、身体の特定位に作用して、変化を起こし、効用を生む

ことです。用量が多すぎると副作用(良くない作

用)が出てきます。だから製造方法も使用方法も厳密に規定されています。

一方、機能性表示食品は、厳密に管理しなくても副作用のような害が出にくい物質なので、食品として製造販売が許されています。

健康食品を愛用している方、愛用する家族がおられる方、商売として扱っておられる方には、読みやすく書かれた案内書を推薦いたします。

「「健康食品」のことがよくわかる本」 畝山 智香子著 日本評論社 2016.1

8年前の出版だが、この中で紅麹の製品でのトラブルを予言している。

◇関係機関からのお知らせ◇

\*\*\*\*\*

10. 旭川ものづくり支援補助金のご案内

\*\*\*\*\*

旭川市では中小企業者等の新製品・新サービスを展開するために必要な販路開拓に関する取組を応援します。

■補助対象事業

新製品や新サービスを展開するために必要な販路開拓に関する事業

■補助対象経費

外注費、広報費、Web関連費、展示会出展費、旅費、直接人権費など

■対象者

市内のの中小企業者等（市税を滞納していないことが条件）

■補助額

販路拡大枠：上限100万円

■補助率

2分の1以内

■補助対象期間

令和6年4月1日から令和7年2月20日まで

■スケジュール

7月下旬～8月下旬ごろに審査、採択決定

■募集期間

令和6年5月1日（水）から令和6年7月19日（金）午後5時まで

※詳細は、旭川市HPに掲載している募集要領をご確認ください。

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/500/501/502/d075399.html>

■お問い合わせ先

旭川市経済部産業振興課  
旭川市緑が丘東1条3丁目旭川リサーチセンター2階  
電話：0166-65-7047  
FAX：0166-65-7048  
E-mail：sangyo\_hojo@city.asahikawa.lg.jp

\*\*\*\*\*

11. 旭川市スタートアップ支援補助金のご案内

\*\*\*\*\*

旭川市では市内で起業・創業する事業者の新たな商品・サービスの開発、販路開拓に関する取組を応援します。

■補助対象事業

新たな商品・サービスの開発、販路開拓に関する事業

■補助対象経費

機械装置等購入費、外注費、広報費、Web関連費、展示会出展費、旅費、土地・建物取得費、改修費など

■対象者

・3年以内に起業・創業を行った中小企業者・個人事業主  
・これから起業・創業する中小企業者・個人事業主 など

■補助額

成長枠枠：上限100万円

小規模枠：上限20万円

■補助率

2分の1以内

■補助対象期間

令和6年4月1日から令和7年1月31日まで

■スケジュール

7月下旬～8月下旬ごろに審査、採択決定

■募集期間

令和6年5月1日（水）から令和6年7月19日（金）午後5時まで

※詳細は、旭川市HPに掲載している募集要領をご確認ください。

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/500/501/502/d077387.html>

■お問い合わせ先

旭川市経済部産業振興課

旭川市緑が丘東1条3丁目旭川リサーチセンター2階

電話：0166-65-7047

FAX：0166-65-7048

E-mail：sangyo\_hojo@city.asahikawa.lg.jp

\*\*\*\*\*

12. 事業再構築補助金第12回公募（経済産業省）

\*\*\*\*\*

新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等を目指す企業・団体等の新たな挑戦を支援する「事業再構築補助金」の第12回公募が開始されました。

■HP↓

<https://jigyousaikouchiku.go.jp/>

■必須申請要件

1. 事業再構築指針に示す「事業再構築」の定義に該当する事業であること
2. 事業計画について金融機関等や認定経営革新等支援機関の確認を受けること
3. 補助事業終了後3～5年で付加価値額の年平均成長率3～5%（事業類型により異なる）以上増加、又は従業員一人当たり付加価値額の年平均成長率3～5%（事業類型により異なる）以上増加の達成

■補助率

○成長分野進出枠（通常類型）

中小1/2（※2/3）

中堅1/3（※1/2）

※短期に大規模な賃上げを行う場合

○成長分野進出枠（GX進出類型）

中小1/2（※2/3）

中堅1/3（※1/2）

※短期に大規模な賃上げを行う場合

○コロナ回復加速化枠（通常類型）

中小2/3

中堅1/2

○コロナ回復加速化枠（最低賃金類型）

中小3/4（※2/3）

中堅2/3（※1/2）

※コロナで抱えた債務の借り換えを行っていない者の場合

○サプライチェーン強靱化枠

中小1/2

中堅1/3

■公募期間

公募開始：令和5年8月10日（木）  
申請受付：調整中  
応募締切：令和5年10月6日（金）18：00

■お問い合わせ先

＜事業再構築補助金事務局コールセンター＞  
受付時間：9：00～18：00（日・祝日を除く）  
電話番号：＜ナビダイヤル＞0570-012-088  
＜IP電話用＞03-4216-4080  
＜電子申請の操作方法に関するサポートセンター＞  
受付時間：9：00～18：00（土・日・祝日を除く）  
電話番号：050-8881-6942

\*\*\*\*\*

13. 外食・中食産業持続的発展対策事業 補助事業公募のご案内（JMAC）

\*\*\*\*\*

外食・中食産業の持続的発展に向け、世界的な潮流を踏まえた、インクルーシブ対応や環境配慮の取組（モデル実証）を支援するとともに、消費者理解の醸成や同様の取組の広がりにも資する発信を行います。

■公募期間

令和6年4月24日（水）～5月24日（金）  
17時受付締切・WEB登録完了

■実施期間

交付決定日～令和7年2月13日（木）

■公募内容

外食・中食産業の持続的発展に向けたモデル実証事業  
A. インクルーシブに対応した取組  
B. 環境配慮の取組

■応募対象者

外食・中食産業を牽引する事業者等によるインクルーシブ対応や環境配慮の取組を目的とする外食・駐阿北事業者を構成員に含めたコンソーシアム

■対象経費

施設改修費、機械・器具等導入費、技術導入費、広告宣伝費、人権費等

■詳細はこちら

<https://jmac-foods.com/adopted/1827/#torikumi01>

■お問い合わせ先

公募に関するお問い合わせ、申請方法等の相談・連絡については、下記コールセンターおよびメールアドレスまでご連絡ください。  
コールセンター：TEL 0570-067766（受付時間：平日9:00～17:00）  
メールアドレス：info@jmac-r4h-eat.jp

\*\*\*\*\*

14. 中小・小規模企業省エネルギー環境整備緊急対策事業助成金 第2回募集（北海道）

\*\*\*\*\*

北海道では、エネルギー価格高騰の影響を軽減するため、道内の中小・小規模企業等（個人事業者含む）の皆様が実施する省エネ設備への入替に対して、経費の一部を助成します。

■助成額

上限100万円

■助成率



1 / 2 または 3 / 4

※2022年1月以降の連続する6ヶ月のうち、任意の3ヶ月の合計売上高が20%以上（付加価値額の場合は25%以上）減少している場合は、3 / 4の助成率が適用されます。

■申請期間

第2回 / 2024年4月24日（水）～5月31日（金）

※第3回 / 2024年7月の申請受付も予定しています。

■交付決定方法

道が定める基準に基づく採点を行い、採点順に従い上位から交付決定します。

■申請方法

下記の専用ホームページからお願いします。

<https://shou-ene-hkd2024.jp/>

■お問い合わせ

北海道中小・小規模企業

省エネルギー環境整備緊急対策事業助成金 事務局

TEL : 011-795-4163

受付時間 : 平日10 : 00～17 : 30（2024/12/28～2025/1/5除く）

■詳細はこちら

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/csk/180081.html>

\*\*\*\*\*

15. 「観光地・観光産業における人材不足対策事業」（観光庁）

\*\*\*\*\*

観光庁では、観光地・観光産業における人材不足対策に向けて、宿泊業の人手不足の解消に向けた設備投資等を支援する事業を開始します。本事業について、公募の受付を開始します。

対象者：宿泊事業者

※高付加価値経営旅館等への登録申請などが必要

上限額・補助率：

・補助上限額：1施設あたり500万円

※1事業者あたり3施設が上限

・補助率：1/2

補助対象：人手不足の解消に資するシステム、設備・備品等の導入

公募期間：2024年3月29日（金）～5月31日（金）

※二次公募も実施予定

詳細：詳しくは、以下のウェブサイトをご確認下さい。

[https://www.ml.it.go.jp/kankocho/page06\\_00003.html](https://www.ml.it.go.jp/kankocho/page06_00003.html)

\*\*\*\*\*

16. 旭川市産業人材確保型UIJターン支援金（旭川市）

\*\*\*\*\*

旭川市では、人口減少に伴う産業人材の確保、移住定住の促進を目的として、令和6年度から新たに「旭川市産業人材確保型UIJターン支援金」を創設しました。

旭川市に転入し、新たに起業等を行う方に対し、支援金の交付を行います。

<旭川市産業人材確保型UIJターン支援金の概要>

○対象者

・令和6年1月1日以降に上川管内（22市町村）以外の自治体から旭川市に転入している。

・5年以上継続して市内に居住する。

・新たに市内で就職、起業等を行っている。

- ・起業タイプに該当する場合は、風営法第2条の各種営業の業種に該当していない。また、起業（個人事業の場合は開業届を提出、法人の場合は法人登記）をしてから3か月を経過している。
  - ・国の移住支援金の交付を受けていない。
- ※その他交付要件があります。対象になり得るかどうかについては、次の簡易判定ツールをご活用ください。

【簡易判定ツール】

<https://logoform.jp/f/jS5I7>

○支援額

世帯での移住の場合：10万円

単身での移住の場合：4万円

※市の予算に限りがあるため、予告なく受付を停止する場合があります。

その他制度の詳細は、旭川市HPをご覧ください。担当までお問い合わせください。

【旭川市HP】

[https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/1400/ijyu/ijyu\\_update/d079297.html](https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/1400/ijyu/ijyu_update/d079297.html)

【お問合せ先】

旭川市地域振興部地域振興課（0166-25-6212）

[chiikishinko@city.asahikawa.lg.jp](mailto:chiikishinko@city.asahikawa.lg.jp)

\*\*\*\*\*

17. 三菱UFJ技術育成財団 2024年度研究開発助成金（三菱UFJ技術育成財団）

\*\*\*\*\*

三菱UFJ技術育成財団では、技術指向型の中小企業の新技術、新製品等の研究開発に対する助成金の交付事業を行います。

■応募資格者

原則として設立後もしくは創業後または新規事業進出後5年以内の中小企業（大企業や上場企業の子会社・関連会社を除く）または個人事業者で、優れた新技術・新製品等を自ら開発し、事業化しようとする具体的計画を持っている者。

■助成金の使途

研究開発のために必要な調査研究費、設計費、設備費、試験費、試作費等

■助成金の金額

1プロジェクトにつき300万円以内 かつ 研究開発対象費用の2分の1以下

■応募期間・応募方法等

下表のスケジュールで、年2回の公募を実施します。

公募期間

第1回 2024年4月20日～5月20日

第2回 2024年9月20日～10月20日

交付先決定

第1回 2024年9月頃

第2回 2025年2月頃

助成金交付

第1回 2024年9月頃

第2回 2025年2月頃

■ご利用者のメリット

研究開発助成金（最高300万円まで）は、助成決定後、前払いします。また、他の助成金制度との併願も可能です。

助成金の交付決定のニュースは新聞等でも報道されており、対象プロジェクトや企業のステータスの向上に繋がります。

■詳細・掲載

<https://www.mutech.or.jp/subsidy/>

\*\*\*\*\*

## 18. 地域課題解決型起業支援事業（北海道中小企業総合支援センター）

\*\*\*\*\*

デジタル技術を活用し、道内における地域課題の解決を図るために新たに起業する者に対して、起業に必要な経費の一部を補助し、事業立ち上げ等に関する伴走支援を実施する事業の申請を受付しています。

### ○申請期間

2024年4月10日（水）～2024年5月15日（水）

※期限までに持参又は郵送等により提出してください。

### ○申請方法

募集要項をご一読の上、指定された申請書類や必要な添付書類とともにご提出ください。

※申請書等を提出する前に、事業内容や経費について事前にご相談ください。

### ○提出先及び問い合わせ先

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル9階

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 企業振興部 企業振興G

TEL : 011-232-2403 E-mail : jyoseishien@hsc.or.jp

### ○掲載・詳細はこちら

[https://www.hsc.or.jp/news/2024regional\\_entre\\_1st/](https://www.hsc.or.jp/news/2024regional_entre_1st/)

\*\*\*\*\*

## 19. 北海道中小企業新応援ファンド事業（北海道中小企業総合支援センター）

\*\*\*\*\*

北海道中小企業総合支援センターでは、「北海道中小企業新応援ファンド事業」を行っております。

北海道中小企業新応援ファンドは、（独）中小企業基盤整備機構、北海道、札幌市、金融機関が資金を拠出して組成したもので、ファンドの運用益を基に、道内における新たな産業の創出や事業化を支援します。

2024年度北海道中小企業新応援ファンド事業1次募集について、次のとおり募集を開始します。

### ■ 募集期間 2024年4月15日（月）～5月24日（金）（午後5時必着）

- ・（公財）北海道中小企業総合支援センターHPに募集要項を掲載しています。  
<https://www.hsc.or.jp/news/fand202401/>

### ■ 募集事業

#### 【1】創業促進支援事業

（対象：道内の創業者/前年4月以降に創業したものを含む）  
補助率1/2 上限100万円

道内に主たる事業所を設けて新規に事業を開始する個人又は中小企業者の事業展開に要する経費の一部を助成します

#### 【2】地域資源活用型事業化実現事業

（対象：道内の中小企業者等又は農工商等連携事業計画認定事業者）  
補助率1/2 上限150万円

地域資源を使った新商品開発（マーケティングまで可能）に使えます。  
地域資源を活用した新商品・新サービスの開発から販路開拓までの事業化実現に向けた一連の取組に要する経費の一部を助成します。

#### 【3】製品開発チャレンジ支援事業

(対象：道内の中小企業者等)  
補助率1/2 上限50万円  
製品開発の“前段階”の事前検証・検査・分析に使えます。

本格開発着手前の事業構想の実現に向けた事前検証・検査・分析に要する経費の一部を助成します。

■問合せ先・応募先  
〒060-0001  
札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9階  
公益財団法人 北海道中小企業総合支援センター  
企業振興部企業振興G TEL: 011-232-2403  
Mail: jyoseishien@hsc.or.jp

\*\*\*\*\*

## 20. 中小企業競争力強化促進事業（北海道中小企業総合支援センター）

\*\*\*\*\*

当センターでは、北海道の「北海道経済構造の転換を図るための企業立地の促進及び中小企業の競争力の強化に関する条例」に基づき、道内の中小企業が新分野・新市場への進出に取り組むために要する経費の一部を補助する2024年度「中小企業競争力強化促進事業」の募集を開始しました。

### ■事業メニュー

マーケティング支援事業：展示会出展、市場調査に要する経費の補助  
コンサルタント等招へい支援事業：専門家招へいに要する経費の補助  
産業人材育成支援事業（派遣）：専門職大学院等への派遣に要する経費の補助  
産業人材育成支援事業（招へい）：講師を招へいして行う研修会等に要する経費の補助  
テレワーク導入支援事業（産業人材確保支援事業）：テレワーク導入に要する経費の補助  
市場対応型製品開発支援事業：製品、サービスの開発及びこれに伴う市場調査、展示会出展に要する経費の補助

### ■注目情報

市場対応型製品開発支援事業では、IT産業の補助事業者のソフトウェア開発に要した人件費をプログラム開発費に参入できる ようになりました。

■募集期間 募集開始日・・・：4月18日（木）  
募集締切日・・・1次〆切：5月24日（金） 2次〆切：6月7日（金）  
※1次締切受付分で予算上限に達する可能性がございます。あらかじめご了承ください。

### [問い合わせ先]

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 企業振興部企業振興G  
TEL 011-232-2403

▼詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。  
[https://www.hsc.or.jp/news/2024jyourei\\_1-2/](https://www.hsc.or.jp/news/2024jyourei_1-2/)

\*\*\*\*\*

## 21. 2024年度「ノーステック財団研究開発助成事業」（ノーステック財団）

\*\*\*\*\*

### ■事業

・若手研究人材育成事業)  
・イノベーション創出研究支援事業

### ■補助率

補助率：補助対象経費10/10以内

### ■期間

補助交付決定日～2025年3月14日（金）  
※ただし交付の執行は2025年

■応募締め切り

2024年5月20日（月）

※オンライン申請受付期間 2024年4月8日（月）～5月20日（月）17:00締切り

※補助金申請システムの利用方法：<https://www.noastec.jp/support/application-system>

■申込書類（申し込み書類・資料等）

詳細、応募要領・応募書類のダウンロードは、ノーステック財団のウェブページから

<https://www.noastec.jp/content/research-development>

■お問い合わせ

公益財団法人北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）

研究開発支援部

TEL:011-708-6392 E-mail: [kenkyu@noastec.jp](mailto:kenkyu@noastec.jp)

■詳細はこちら

[https://www.noastec.jp/news/subsidy/post\\_3748.html](https://www.noastec.jp/news/subsidy/post_3748.html)

\*\*\*\*\*

22. 2024(令和6)年度「地域産業クラスターものづくり支援事業」

（ノーステック財団）

\*\*\*\*\*

■目的

北海道ならではの地域の「強み」や「特色」を活かした付加価値の高い商品づくりの支援を通じて、地域の活性化や課題解決に寄与することを目的とする。

■対象者

申請者は以下の要件をすべて満たす事業者とする。

1. 北海道内に営業拠点(本社、支店、営業所、支所など)を有すること
2. 3者以上の事業推進体制を構築すること
3. 反社会的勢力あるいはそれにかかわる者との関与がないこと

■対象となる事業内容

以下の要件をすべて満たすものづくりを対象とする。

1. 新たな商品の開発または既存の商品の改良に関するもの
2. 事業実施期間(\*1)内に商品化できること、また、その後速やかに販売できること
3. 主な原材料は北海道内で生産されたものであること、及び主たる製造・加工を北海道内で行うこと

(\*1)事業実施期間：補助金交付決定日から2025(令和7)年2月28日まで

■応募締め切り

2024(令和6)年4月30日（火）17:00 締切

※申請書の記載内容に関するお問合せは、随時ご相談ください。

■採択予定件数

20件

■補助金額（限度額）

50万円（千円未満切捨て）

■補助率

補助対象経費（消費税を除く）の2/3（千円未満切捨て）

■事業実施期間

補助金交付決定日（6月下旬を予定）から 2025(令和7)年2月28日（金）まで

■対象経費

プロジェクトを遂行するために必要となる以下の経費を対象とする。

原材料費・消耗品費、機器購入費、機器リース料、施設及び設備等賃借料、旅費、報償費、通信・運搬費、外注費、知的財産権取得にかかる費用、

テスト販売にかかるツールの作成費用

人件費・水道光熱費などのランニングコスト、汎用機器・備品、食費・接待費等の飲食に関わる経費、土地・建物等の固定資産の購入に関わる経

費、銀行振込手数料等は対象外とする。

■お問い合わせ

〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁目 コラボほっかいどう  
公益財団北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）  
地域クラスター創造支援部  
TEL：011-708-6526 E-mail：chiiki@noastec.jp

■詳細・掲載

[https://www.noastec.jp/news/subsidy/post\\_3583.html](https://www.noastec.jp/news/subsidy/post_3583.html)

\*\*\*\*\*  
23. 5/14開催 「ビジネスチャンスとしてのBCPセミナー」を開催します！  
（旭川機械金属工業振興会）

\*\*\*\*\*  
旭川の地震発生確率が日本一低いことを生かし、BCPの連携先として、受け皿になることを発信し、企業誘致や販路開拓などのビジネスチャンスを生み出すというテーマでBCPに関するセミナーを開催します。

■日時

5月14日（火）17：00～18：00

■場所

トーヨーホテル3F翡翠の間（旭川市7条通7丁目32-12）

■申し込み方法

FAXまたはメール（5月9日（木）締切）

■申込用紙・チラシ

[https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kanri/syozoku/syozokuarea/d053375\\_d/fil/BCPchirashi.pdf](https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kanri/syozoku/syozokuarea/d053375_d/fil/BCPchirashi.pdf)

■申込先（お問合せ）

旭川機械金属工業振興会  
TEL：0166-36-3111 FAX：0166-36-4461  
E-mail：kougyoucenter@city.asahikawa.lg.jp

■主催

（主催）旭川機械金属工業振興会、旭川工業高等専門学校産業技術振興会  
（共催）旭川市、旭川商工会議所、北海道上川総合振興局  
（後援）旭川工業団地協同組合、（株）帝国データバンク、商工中金、  
市内各金融機関、（一財）旭川産業創造プラザ、旭川家具工業協同組合、  
旭川ガス（株）、北海道電力（株）道北統括支社、北海道電力ネットワーク（株）  
道北統括支店、（一社）北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部

\*\*\*\*\*  
24. ものづくり企業人手不足対策オーラム  
～省力化と多様な働き方を、知って、見て、相談できる1日～（ノーステック財団）

\*\*\*\*\*  
人手不足が深刻化する製造拠点において、持続可能な生産体制の構築及び生産性向上・競争力強化の促進を図ることを目的に、本セミナーを開催します。

【日時】2024年5月29日（水） 13：30～16：30 ※セミナーは15：30まで  
【会場】ホテルポールスター札幌2階メヌエット（札幌市中央区北4条西6丁目）  
【カリキュラム】

- テーマ1：省人化のお金のはなし  
（講師）インテグリアル株式会社 代表取締役 永田 記章 氏
- テーマ2：人とロボットが一緒に働く協働ロボットとは  
（講師）新栄クリエイト株式会社 産機開発部部長 村田 康博 氏
- テーマ3：女性活躍推進・なでしこラインづくりについて  
（講師）京浜精密工業株式会社北海道工場 工場長 須田 利幸 氏
- 展示会出展企業  
：新栄クリエイト株式会社、北海道富士電機株式会社、株式会社サトー

【申込みフォーム】

[https://www.noastec.jp/news/seminar-event/post\\_3863.html](https://www.noastec.jp/news/seminar-event/post_3863.html)

■お問い合わせ先

公益財団法人北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）  
ビジネスソリューション支援部  
〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁目コラボほっかいどう  
TEL : 011-792-6119  
E-mail : hcluster@noastec.jp

---

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどにより  
いただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

---

#. メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。

<https://www.arc-net.or.jp/mailmagazine/>

★☆☆★★☆☆★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★

一般財団法人 旭川産業創造プラザ  
〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号  
旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820 Fax:0166-68-2828

H P:<https://www.arc-net.or.jp/>

E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

★☆☆★★☆☆★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★